

学校図書館を、
もっと身近で、
使いやすく

新しい
「学校図書館図書整備等5か年計画」が、
平成29年度からスタートします！



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

詳しくはうらへ！ ▶▶▶

学校図書館の果たす役割

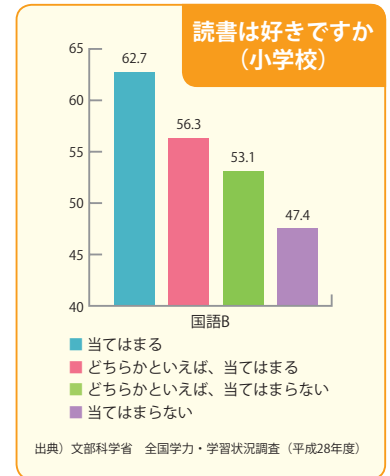
- 学校図書館は、次のような機能を有しています。
 - ・児童生徒の**読書活動や児童生徒への読書指導**の場である「**読書センター**」
 - ・児童生徒の**学習活動を支援**したり、授業の内容を豊かにしてその理解を深めたりする「**学習センター**」
 - ・児童生徒や教職員の情報ニーズに対応したり、児童生徒の**情報の収集・選択・活用能力を育成**したりする「**情報センター**」
- また、これからの学校図書館には、**主体的・対話的で深い学び**（アクティブ・ラーニングの視点からの学び）を**効果的に進める基盤**としての役割も期待されています。
- 学校図書館がこれらの機能を一層発揮するためには、**図書館資料の充実と、司書教諭及び学校司書の配置充実**やその**資質能力の向上**の双方が重要です。

こういったことを踏まえ、新たに平成29年度からの5年間を期間とする「**学校図書館図書整備等5か年計画**」を策定しました。

読書活動と学力

読書が好きな児童生徒の方が、全国学力・学習状況調査における正答率が高い傾向があります。

※小学校の国語、算数、中学校の国語、数学の結果においてすべて同じ傾向



学校図書館図書整備等5か年計画

計画の策定に伴う 地方財政措置

1

学校図書館図書の整備

各学校における**学校図書館図書標準***の達成を目指すのに加え、児童生徒が正しい情報に触れる環境の整備の観点から、**古くなった本を新しく買い替えることを促進**します。

※文部科学省の定める、学校規模（学級数）に応じた蔵書の整備目標

単年度約220億円
(総額約1,100億円)

2

学校図書館への新聞配備

児童生徒が**現実社会の諸課題を多面的に考察し、公正に判断する力等を身につけることの重要性**に鑑み、発達段階に応じた学校図書館への**新聞の複数紙配備**を図ります。

※小学校等1紙、中学校等2紙、高等学校等4紙を目安として想定

単年度約30億円
(総額約150億円)

3

学校司書の配置

学校図書館の日常の運営・管理や、学校図書館を活用した教育活動の支援等を行う、**専門的な知識・技能を持った学校司書のさらなる配置拡充**を図ります。

単年度約220億円
(総額約1,100億円)

- 地方財政措置は、**使途を特定しない一般財源として措置**されているものです。
- したがって、各市町村等において**予算化が図られることによって、はじめて図書や新聞の購入費や、学校司書の配置のための費用に充てられます。**
- 各市町村等におかれては、**学校図書館の現状把握**と、それに基づく**適切な予算措置**をお願いします。